

授業改善の工夫	自分の考えを整理・深化させる活動の工夫
---------	---------------------

国語科学習指導案	5 学年
----------	------

単元名	和の文化祭～和のみりよくをさぐり，和の文化ブックで伝えよう～
単元のねらい	目的や意図に応じて，感じたことや考えたことなどから書くことを選び，集めた材料を分類したり，関係付けたりして，伝えたいことを明確にして書くことができる。
単元の流れ	<p>&lt;第1次&gt;</p> <p>① 和菓子職人から話を聞き，和の文化に興味をもたせる。 (1/13)</p> <p>&lt;第2次&gt;</p> <p>② 教科書教材「和の文化を受けつぐ」を文章構成図にまとめながら読む。 (2/13)</p> <p>③④ 「構成」「表現の工夫」「資料の工夫」の3観点から筆者の工夫を読み取る。 (3・4/13)</p> <p>&lt;第3次&gt;</p> <p>⑤ 自分が伝えたい和の文化についてテーマを決める。 ※資料1 (5/13)</p> <p>⑥⑦ 選んだテーマについて本やインターネットで調べる。 (6・7/13)</p> <p>⑧ 調べた情報を整理しながら，構成メモをつくる。 ※資料2 (8/13)</p> <p>⑨ 構成メモをグループで「共有」し，助言し合う。 (9/13)</p> <p>⑩ 構成メモをもとに記述する。 (10/13)</p> <p>⑪ 記述した文章をグループで「共有」し，さらに新しいワザを見付ける。 本時 (11/13) 【事例有】</p> <p>⑫ 「共有」でもらった助言をもとに，推敲し清書する。 (12/13)</p> <p>⑬ 「和の文化祭」を開き，4年生や先生方に和の文化ブックを読んでもらう。(13/13)</p>

本時のねらい (第11時)

記述した作品をグループで「共有」し合うことで，自分の文章や友達の文章の「書き方」のよさに気付くことができる。

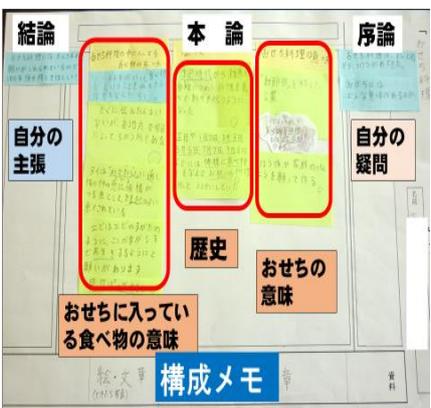
授業で使用した主な資料

資料1



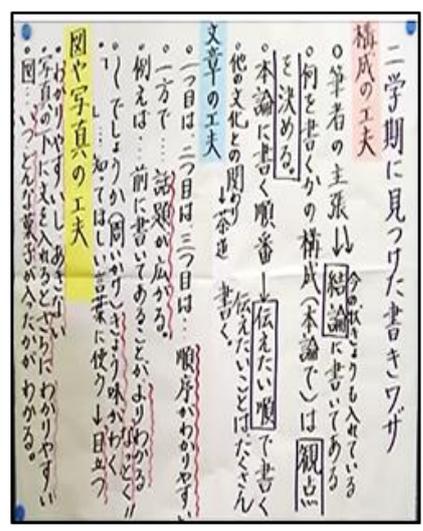
中央に調べたいテーマを書き，調べた情報をウェビングマップで整理した。黄色には調べたことを，青色には自分の考えを書いた。

資料2



調べた情報を基に構成メモを作成した。

資料3



学級で見付けた「書きワザシート」

授業の過程

段階	学習内容・児童の活動	時間	◎指導上の留意点◆評価
導入	<p>1. 本時の学習をつかむ。</p> <p>① 「書きワザシート」をもっとレベルアップしよう。</p>	5	<p>◎すぐに共有ができるように、前時までに各自が読む友達の作品を配布しておく。</p> <p>◎今までの学習過程で見付けてきた「書きワザシート」(資料3)を振り返り、本時でも新しい書きワザを見付け、もっと「書きワザシート」をレベルアップしていくことを確認する。</p>
展開	<p>2. グループごとに、互いの作品をチャート表をもとに読み合い、共有する。</p> <p>(1) チャート表の3つの項目について確認しながら進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えがしっかりと書かれているか</li> <li>文章が資料と合っているか</li> <li>文章の量のバランスはどうか</li> </ul>  <p>自分の考えは序論だけでなく、結論に書いてもいいんだ</p> <p>(2) 作品を読んでどのくらい納得したか(納得度)を数値で伝える。</p> <p>(3) どうしてその数値になったか理由を伝える。</p>	20	<p>◎チャートを使うことに慣れていないグループもあるので、一度司会役を教師がやって見せ、モデルを示した後で、グループごとに進めることができるようにする。</p> <p>◎納得度を数値で表すことで、どうしてその数値になったかの理由も伝え合うことができるようにさせる。グループから出された真似してみたい書きワザは、一つずつ短冊に書かせておき、全体での話し合いの場でスムーズに発表できるようにする。</p> <p>◎字の間違いや表記の間違いを直す話し合いになっていないか、教師がグループごとに確認し、共有の視点がずれてしまわないように意識させる。【ポイント】</p>
	<p>3. グループごとにどんな真似してみたい書きワザが出されたか発表し合い、全体で共有する。</p> 	15	<p>◎今、どんな話し合いになっているかがすぐわかるように、各グループから出された書きワザを黒板上で分類したりまとめたりしながら話し合う。</p> <div data-bbox="906 1563 1474 1720" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>◆ 話し合う観点を基に、友達の文章に対する感想や意見を伝え合い、自他の作品のよさを見付けている。(思・判・表)</p> </div>
まとめ	<p>4. 本時のまとめをする。</p> <p>(1) 本時の共有で出された真似したいワザについて振り返り、「書きワザシート」のどこに位置付けるか話し合う。</p> <p>(2) 次時の学習内容を確認する。</p>	5	<p>◎真似したいワザを「書きワザシート」に入れ、そのよさを全体で共有する。</p> <p>◎本時の学習を振り返るとともに、次時の学習過程はどんなことをするか確認し、今後の学習への見通しをもたせる。</p>